

保安警備の基礎講習

J E A S がセミナー開く

日本万引防止システム協会（J E A S・稲本義範会長）は9月17日、「保安警備基礎講習」と題しオンラインセミナーを開いた。

セミナーは、10月22日に J E A S 主催で予定している「第1回・科学保安講習会」の受講者に向けて、保安警備業務の基礎的な知識を把握してもらうことが目的。教材として全国警備業

協会（中山泰男会長）発行の教本「保安警備業務の手引（第2版）」を使用した。

講師は、科学保安講習会メンバーである山根久和監事（セフト）、青柳秀夫プロジェクトリーダー（日本保安）、林俊一スキル向上WG長（JSSS）の3人が務めた。山根氏は「警備業法の基礎知識」、林氏は「保安警備業務の手引の第1章

・第2章」、青柳氏は「同手引の第3章、第5章」を担当し解説。

最後に青柳氏が「一歩ずつ誠実に取り組み、保安警備の未来を共に築いていきたい」とあいさつした。

科学保安講習会は、J E A S 会員をはじめ保安業務や施設警備業務に関わる人を対象に都内の会場とオンラインを併用して行う。J E A S 推奨顔認証システムを使って効果的に安全に保安業務を行い、J E A S 認定個人情報保護団体について理解することを目指す。